

「クラフトのまち・まつもと」推進事業

取組に至る背景・事業の目的

「クラフトフェアまつもと」や「工芸の五月」などにより少しずつ着実に浸透している「クラフト」という地域資源をさらに活用できる仕組みを作り、これまで地道に活動してきた人たちをつなぎ、さらに大きな力を生み出すことで、「クラフト」に対する認識を深め、市民が誇りに思える街づくりに寄与する。

事業内容

- ①ワークショップの開催
作るだけで終わるのではなく、使うことも一緒に体験してクラフトの良さや面白さを感じられる「作って使おうワークショップ」を5回開催。
- ②「まつもとクラフトナビ」の制作、公開
情報を一括し、常時配信できるウェブサイトを作成し、運用を開始。クラフトにまつわるギャラリーや飲食店、イベントなど旬の情報を提供し「クラフトのまち」のイメージ発信基地としての役割を担う。
- ③街を散策するツールの制作
実際に街中を歩くときに役立つツールとして、ギャラリーマップと携帯サイトを制作。マップはポスターとともに観光案内所や参加ギャラリー等に配布し、「クラフトのまち」のイメージアップに一役買っている。



【 親子ワークショップの様子 】

事業効果

ワークショップ参加者からは、「もっと機会を増やし欲しい」という意見を頂き、また講師役のクラフト作家にも、参加者が興味深く楽しめるよう工夫して積極的に取り組んでもらうことができた。

サイトに掲載しているギャラリーや飲食店は「クラフトの魅力の伝え手として一緒に発信していく」ことを意味あるものと捉えてくれており、ともに運営しながら良い関係性を構築できる手ごたえを得ている。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

住民の期待に応えつつ、今後もクラフト作家やギャラリーなどクラフト活動に携わる人たちとともに、今後も情報発信基盤の整備と有効な活用を進め、さらにはクラフト活動を行う人材を育てていくことで、地域にしっかり根を張った活動となるよう努力していく。

【選定のポイント】

毎年5月に開催される「クラフトフェア」や「工芸の五月」といったイベント期間中に限らず、年間を通して楽しめるワークショップの開催や、街を散策するツールとしてマップやサイトを制作したことで、クラフトのまち・まつもとのイメージアップに大きな効果が見られた点を評価した。

団体名	クラフトのまち・まつもと実行委員会 (松本市)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	0263-31-8121	事業費	2,201,780円
ホームページ	http://www.craft-navi.net/	支援金額	2,110,000円